

ゆずり葉

旭中 学校だより 第7号

令和3年 9月29日

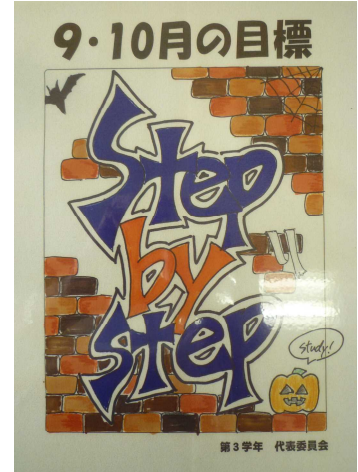
電話番号 48-5631



実りの秋へ 一步一步着実に

旭中の玄関に飾られているススキやコスモスの花や学校周辺の稲穂の様子を見ると、少しずつ秋の深まりを感じています。一昨日の通知でお知らせをしたように、10月1日より、部活動も再開し、体育祭の代替え行事の各学年のスポレク大会や合唱の練習も行われています。子どもたちの歌声や躍動感ある活動の姿は、閉塞感から解放され、エネルギーが感じられ、我々職員も力をもらえるように感じます。

右の9・10月の目標「Step by Step」は、3年生の代表委員が、決めた3年生の目標です。この目標を決めるにあたっては、行事が縮小・代替え等で変更が余儀なくされている中で、それでもできる範囲で、「Enjoy school Event」という意識・感覚で一度は決まりました。しかし、なんと子どもたち自身から「果たして楽しいだけでいいのだろうか なにか違う」という考えが共有され、改めて決め直したのが、この「Step by Step 一步一步着実に」という目標でした。縮小・代替えでも、その中で自分たちの成長も得られる有意義な取り組みにして、真の楽しみを実感しようという気持ちの表れだそうです。右下には、小さく「study!」と刻まれています。こうした最上級生の気持ち・気概は、とても頼もしく誇らしく思えます。



* 太田市英語弁論大会より ダブル受賞



9月10日に尾島庁舎で太田市の英語弁論大会が行われました。当日は、感染防止対策でドライブスルー方式での発表となりました。本校からは、3年生の〇〇〇〇〇(一般の部)と〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇さん(海外在住経験者の部)が代表となり、それぞれが各部門で優勝することができました。内容的には、二人とも偏見や差別に関わる内容であり、子どもたち自らこうした問題に目を向け、自分の体験を含めて、考え、しかも英語のスピーチで、メッセージとして発信してくれたことは、とても素晴らしいことだと思います。英語担当教諭からは普段の授業でのコミュニケーション活動の積み重ねがこうした結果に結びついたのでないかということで、子どもたちの頑張りを賞賛していました。二人のスピーチ発表は、合唱発表会の時に披露する予定です。

Speech 要約

「The Greatest Gift」 3年

世の中では、障害を「害」とし、差別されることもある。しかし、そんな社会を変えていかなければならないと思う。ハンディキャップは、個性であり、尊重されるべきだ。歴史上の偉人たちは、自分を誇りに思っている。もっと互いに認め合えば、よりよい社会になるのではないだろうか。

「We're the same」 3年

人を見ただ目で判断せず、他人を尊重して接しながら、一緒に調和して生きていきましょう。だから、人々が、見た目だけで、差別しないで、一人ひとりを尊重しあえることが、私の夢です。

表彰関係

○太田新田歯科医師会・太田市学校保健会

・「よい歯のコンクール」	3年	〇〇	〇〇
・「口腔衛生週間行事の図画ポスター及び標語のコンクール」			
標語の部	3年	〇〇	〇〇
図画ポスターの部	1年	〇〇	〇〇
図画ポスターの部	2年	〇〇	〇〇
図画ポスターの部	3年	〇〇	〇〇

○太田市中学生英語弁論大会

一般の部	優勝	3年	〇〇	〇〇
海外在住経験者の部	優勝	3年	〇〇	〇〇

○太田市理科自由研究作品コンクール 優秀賞 2年 〇〇 〇〇

 「植物の光合成によるデンプン反応と唾液による消化酵素の働き」